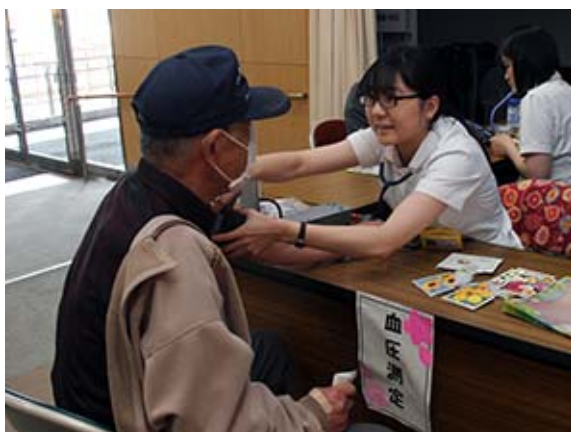




看

看護の日イベント

護を広く知ってもらうために

5月11日、町立厚岸病院で『看護の日』を広く町民の皆さんに知っていただくために、看護の日のイベントが開催されました。『看護の日』は、看護の心、ケアの心、助け合いの心を老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるように、旧厚生省により制定されました。

診察やリハビリを終えた人たちが、血圧測定や看護師に体や食事に関する日常生活の疑問や不安などを相談し、アドバイスを受けていました。

き

厚岸町クリーン作戦

れいなまちづくり

5月12日、水鳥観察館周辺などで湿原清掃が行われました。この清掃は、平成5年に『厚岸湖・別寒辺牛湿原』がラムサール条約登録湿地になったことを契機にスタートし、今年で26回目を迎えました。

参加した約360人は2つのグループに分かれ、水鳥観察館と住の江側から出発し、J R花咲線沿線や別寒辺牛川沿いを歩きながらごみを拾いました。

13日には、各自治会ごとに町内一斉清掃も行われました。



木

きのこの森づくり

づちを片手にきのこの森づくり

5月20日、森林センターで『きのこの森づくり』が行われ36人が参加しました。

この事業は、シイタケの植菌体験を通じ、自家用きのこ栽培の技術を習得し、きのこの活用と普及を図るために毎年行われています。

参加者は、原木150本にドリルで穴を開けて、^{こまきん}駒菌4,000個を一つ一つ木づちで打ち込みました。1年から1年半後に、今回植菌した原木からシイタケが収穫できます。

日

厚岸町少年の主張大会

頃の考えを発表しました

5月19日、『厚岸町少年の主張大会』が厚岸情報館で行われ、各中学校の代表者6人が、家庭や学校などでの体験を通じて日頃考えている意見や思いを発表しました。

審査の結果、最優秀賞には『私達の力で』と題して、人との違いを認め合うことが差別をなくすための第一歩であるという思いを発表した、真龍中学校2年の車塚花^{はるか}瑠香さんが選ばれました。車塚さんは、7月25日に釧路市で開かれる釧路管内地区大会に出場します。

